～セサル・マイグア（Cesar Maigua）～

南米エクアドル出身。アンデスの代表楽器サンポーャを得意とし、様々な楽器からくりなす癒しの音色でアンデスの人々の気持ちを伝え続ける。
自ら2004年に結成したETHNICA（エスニカ）で色々なジャンルのミュージシャンと共演。その中でインド音楽と出合いこの神秘的な音との触れ合いを求め2014年4カ月インドに渡りました。
これからも新しい音色をアンデス音楽に取り入れながら国境を越えた癒しの音色を世界の人々に伝えて行きます。